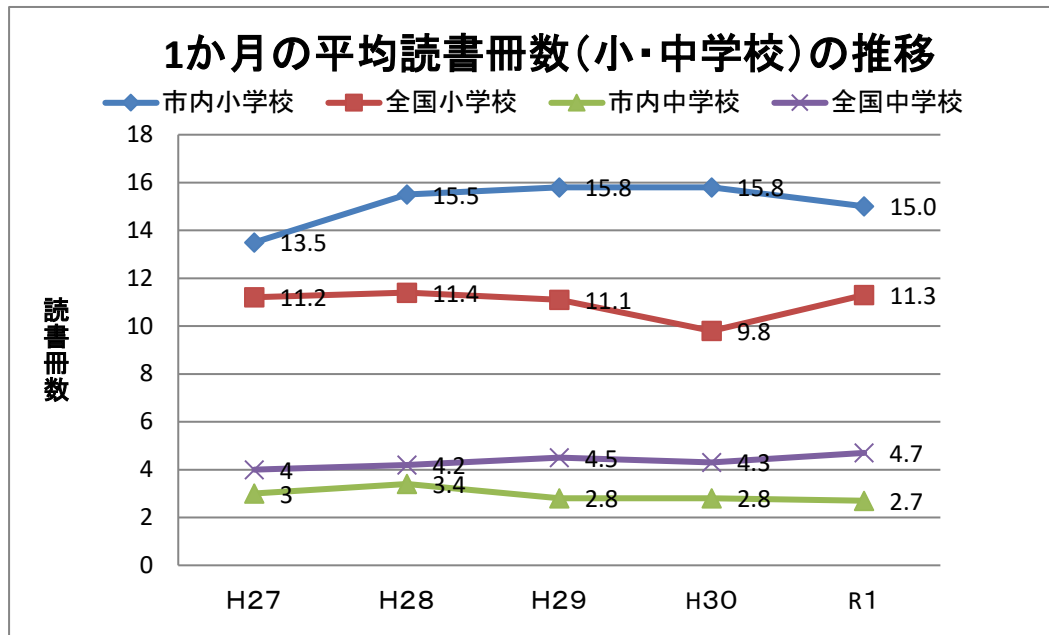


福岡市小・中学校の読書活動について

1 読書量調査

毎年 11 月に実施（全市立小・中学校各学年から 1 クラスを抽出し調査）



2 読書活動を推進するための主な取組

(小・中学校共通)

- ・児童（図書委員）や中学校図書委員会によるおすすめの本の紹介
- ・学校図書館におすすめの本のコーナーの設置
- ・夏季休業中に学校図書館を開館
- ・学級文庫の充実、活用

(小学校)

- ・授業で学校図書館の積極的な活用
- ・学校司書と連携し、1年生を対象に図書館オリエンテーションの実施
- ・学校図書館支援センターの「学習支援用図書」の貸出利用
- ・読書記録カード（読書通帳）の活用
- ・読み聞かせ活動（保護者、ボランティア、教員）
- ・お話レストラン

(中学校)

- ・図書館まっりの実施
- ・中学生によるビブリオバトル実施

3 今後の取組（案）

- (1) 読書冊数の多い学校の効果的な取組を分析し、市全体に広げる方策を検討
- (2) 読まない児童生徒の冊数を上げる方策を検討
- (3) 読書の量（冊数）の指標のみならず、読書の質（良書を熟読など）の指標も検討